

前田さん・山口
さん裁判
(共同訴訟II)

PART I

証人 櫻田助役の証言

10月23日、大阪地裁において、会社から不当なボーナスカットを受けた前田さん・山口さんの裁判が開催されました。

会社側証人管理者の証言を掲載します。

【引上げ線防護無線テストの誤った注意・指導編】

前田さん・・・私に対して間違った注意指導をされたことは記憶にないですか？

櫻田助役・・・ちょっと覚えていませんね。

前田さん・・・2011年3月7日の518A列車にて、折返し電車、引上げ線でハンドル交換をしたときに、列車防護無線のテストをなささいという指示出して、間違った指導をしたんですけども、覚えてはいませんか？

櫻田助役・・・ちょっと覚えていません。

前田さん・・・管理者もミスをすることはあるんですか？

櫻田助役・・・ミスをしないように努めています。

前田さん・・・いや、あるかないかです。

櫻田助役・・・それは人間ですので、ミスをすることもあるかもしれません。

前田さん・・・その場合、管理者の執務状況は誰が所長に報告するんですか？

櫻田助役・・・それは、ミスをした人間（管理者本人）が所長に報告します。

【櫻田助役歩きスマホ編】

前田さん・・・毎月、運転士の訓練で規律規範の周知が徹底されますけれども、先月9月の周知徹底項目は何でしたか？

櫻田助役・・・ちょっと忘れました。

前田さん・・・今年の3月26日13時6分頃、あなたは職場から帰宅する際に、歩きスマホをしていた姿を確認した私は、注意しましたがけれども、覚えてますか？

櫻田助役・・・いえ、そんなことがあったのか覚えていません。

前田さん・・・カメラありますよ、いいんですか？

注意して無視されたんですけど、それでも覚えてないですか？

櫻田助役・・・覚えていないです。